

**第29回 全日本少年フットサル大会**  
**北海道予選道東ブロック大会 オホーツク地区予選大会**  
開催要項(案)

1. 名 称 第29回 全日本少年フットサル大会北海道予選 道東ブロック大会 オホーツク地区予選大会
2. 主 催 オホーツク地区サッカー協会第4種委員会
3. 主 管 網走サッカー協会
4. 期 日 平成31年1月19日(土)、20日(日)
5. 会 場 網走総合体育館
6. 参加資格 (1) フットサルチームの場合
  - ① 2018年度公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した小学校5年生以下の選手で構成された単独のチームであること。チームの監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
  - ② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2) サッカーチームの場合
  - ① 2018年度公益財団法人日本サッカー協会に「4種」または「女子」の種別で加盟登録した小学校5年生以下の選手で構成された単独のチームであること。チームの監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
  - ② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。  
(4) 下記、本大会フットサル登録料を地区協会へ納入完了していること。
  - ① フットサルチームの場合 登録料2,000円
  - ② サッカーチームの場合 登録料4,000円
7. 大会形式 (1) 参加チームをいくつかのグループに編成し、各グループで1次ラウンド(総当たり戦)を行う。  
(2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループ上位の8チームによるノックアウト方式で行う。今年度は3位決定戦を行う。  
(3) 決勝ラウンドの組み合わせは大会本部で定める。初戦では1次ラウンドの同一グループ以外のチームが対戦するよう配慮する。  
(4) 1次ラウンドにおける順位決定方法は、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝ち点は、勝ち3、引分1、負け0とする。ただし、勝ち点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ①当該チーム内の対戦戦績
  - ②当該チーム内の得失点差
  - ③当該チーム内の総得点数
  - ④グループ内の総得失点差
  - ⑤グループ内の総得点数
  - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
    - (ア) 警告1回 1ポイント
    - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
    - (ウ) 退場1回 3ポイント
    - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
  - ⑦抽選
8. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
9. 大会競技規則 以下の項目については、本大会で規定する。
  - (1) ピッチ
    - ・ 大きさ:サイズは原則として、30m×16m
    - ・ センターサークル:半径2.5m
    - ・ ペナルティエリア四分円の半径:5m
    - ・ ペナルティマーク:5m
    - ・ 第2ペナルティマーク:8m
    - ・ 交代ゾーンの長さ:4m
  - (2) 守備側競技者のボールから離れる距離
    - ・ フリーキック:4m

- ・ コーナーキック:4m
  - ・ キックイン:4m
- (3) 使用球は、フットサル3号球とし、主催者で用意する。
- (4) 競技者の数
- ・ 競技者の数:5名
  - ・ 交代要員の数:10名以内
  - ・ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (5) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名、役員4名以内)とする。
- (6) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (7) 競技者の用具
- ① ユニフォーム
- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
  - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
  - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - (エ) シャツの前面、背面に参加申込み書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込み書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - (カ) その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム規定」に則る。
- ② 靴
- キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用のシューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- ③ ビブス
- 交代要員は、競技者と異なるビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
- ① 1次ラウンド:20分間(前後半各10分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(前半終了から後半開始まで)とする。
  - ② 決勝ラウンド:1回戦は24分間(前後半各12分間)のランニングタイム、準決勝、決勝、3位決定戦は16分間(前後半8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(前半終了から後半開始まで)とする。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 1次ラウンド:引分け
  - ② 決勝ラウンド(準々決勝戦):PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
  - ③ 決勝・準決勝・3位決定戦:4分間(前後半各2分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
    - ・ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
    - ・ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) PK方式は、3本ずつのキックを行う。決しないときは、一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。
- (11) タイムアウトは適用しない。

10. 懲 罰
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
  - (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
  - (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
  - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
  - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、網走地区サッカー協会第4種委員長とし、委員は委員長が任命する。

11. 参 加 申 込
- (1) 参加チームは下記の期日までにEメールにて申込みすること。

(2) 参加料8,000円及びフットサル登録料2,000円（サッカーチームは4,000円）は、大会当日受付時に納入すること。

(3) **1次申込** 平成30年12月25日(火) 午後7時まで  
(大会参加の有・無 及び帯同審判員)

**2次申込** 平成31年1月8日(火) 午後7時まで  
(メンバー票)

(4) 1次・2次申込先《電子メールでの申込とする》

網走地区サッカー協会第4種委員会

担当 木村 康之 (FC網走U-12)

PCアドレス k-m-r@plum.plala.or.jp

連絡先 090-7641-7715

## 12. 組 合 せ

(1) 抽選日 平成30年12月26日(水)

(2) 第4種委員長立合いのもと、事務局で厳正に抽選し結果を通知する。

(3) 今年度のトラック杯の結果より、成績上位の8チームにシード権を与える。

※ただし、大会参加チーム数に基づいて組み合わせを決定するため、シードされないチームが出てくることもありうる。

## 13. 審 判

(1) 出場チームは公認フットサル審判員を1日目は2名以上帯同させること。ただし、級については問わない。

大会2日目については、3級以上を1名以上帯同させること。

(2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたる。

(3) 帯同できない場合は、不帯同料として1名につき4,000円を大会参加料と同時に納入すること。

## 13. 大会日程

(1) 代表者・審判員会議 平成31年1月19日(土) 午前8時30分～

(2) 開会式 平成31年1月19日(土) 午前9時00分～

※参加可能チームは出席すること。

※各チームは試合時間に間に合うように集合すること。

(3) 試合開始 平成31年1月19日(土) 午前9時30分

(4) 閉会式 平成31年1月20日(日) 午後4時00分(予定)

※成績上位4チームは必ず出席すること。

## 16. 負 傷 及 び 事 故 の 責 任

(1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。

(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

## 17. そ の 他

(1) メンバー用紙については、各チームにおいて事務局から送付された自チームのメンバー用紙3枚1組を1部として試合数分の部数を印刷し、試合開始15分前迄に1部提出すること。

(2) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(3) ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。

(4) 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。

(5) 参加選手の持物については氏名とチーム名を記入し、忘れ物がないように周知・徹底すること。

(6) 荒天・震災・暴風雪、不測の事態が発生した場合は本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意の事。

(7) 試合中、当該チーム以外のピッチ内の使用は認めない。

(8) 試合前後の空き時間を利用したピッチ内の使用は認めない。ただし、キックオフまでの時間に余裕があり、当該試合の審判団がピッチの使用を認めた場合は、この限りではない。

(9) **開会式終了後に選手チェックを行うので各チームは選手証を持参すること。**

(10) **本大会成績上位3チームは道東地区ブロック大会の出場を義務付ける。**

※平成31年 3月9日(土)オホーツク地区開催